

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2021年 1月 20日

事業所名 こどもサポート教室「あいあい」 静岡本母校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		4	パーティションで目隠しならびに動線の確保等させて頂いております。	部屋の行き来など、スペースが足りなく感じております。
	②	職員の配置数は適切である		4		アンケート記入当時は指導員不足の状態での運営が続いており、人手不足に悩まされておりましたが、12月18日より新たに職員を1名迎え入れることが出来、ようやく適正人数での運営が出来るようになりました。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		4	療育の際には1対1の個室スペースとなっておりますので、ご利用者様に合わせて療育環境の整備を行っております。	ご利用者様の特性に合わせて適宜教室内の環境調整行っておりますが、校舎全体としてバリアフリー化までは出来ておりません。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		支援スペースは清掃、換気、消毒を徹底しており、ご利用者様が快適に、安全に過ごせるよう徹底しております。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		業務改善に向けては校舎全体で情報共有を進めております。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		弊社では年に一度全体アンケートを行い、事業所	

				の業務改善に繋がっております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	弊社のホームページにおけます当校の事業所ページに閲覧できるようにしております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4		第三者による外部評価は現在校舎として取り組めておりません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	月に1度静岡市内の4校舎が集い、様々な角度からの研修を随時行っております。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	情報共有を通じて様々な角度からアセスメントを実施しております。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	情報共有を通じて様々な角度からアセスメントを実施しております。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	日々の支援ならびに個別支援計画の作成につきましては、ガイドラインの項目を大前提としたうえで、支援計画の作成をしております。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	日々の支援につきましては、個別支援計画に基づき設定し、取り組ませて頂いております。	

⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている		4		一人ご利用者様に対して、校舎全員で意見を出し合い、プログラムを設けております。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		一概に固定化しないことが全て正しいとは思いませんが、そのご利用者様に合わせた支援プログラムを設定しております。	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4		当校現時点で集団活動は取り入れておらず、個別療育に特化しております。	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		毎朝ミーティングを行い、一日の流れや支援の確認を行っております。	
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		その日の支援でどんな事があったか、どんな話があったかなどは常に校舎内で情報共有を行っております。	
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		支援終了後は速やかに記録をとる事で、より正確な記録を残すようにしております。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		最長で6カ月、利用者様の様子によっては前倒しでのモニタリング、支援計画の	

				変更などを行っております。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	2	担当指導員が主に参加しております。もし担当指導員が厳しい場合は情報を引き継いだ上で児発管が参加しております。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		4	左記に関する関係機関との連携は、現段階では出来ておりません。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		4	現時点で該当するご利用者様はおりません。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		4	現時点で該当するご利用者様はおりません。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		4	左記に関する関係機関との連携は、現段階では出来ておりません。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		4	左記に関する関係機関との連携は、現段階では出来ておりません。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		4	左記に関する関係機関との連携は、現段階では出来ておりません。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4		幼稚園側からの依頼を受けて、該当児童のお子様の様子を見学させて頂いたり、他機関との連携の中で頂いた玩具等ありましたら贈与させて頂くなど、積極的な関わりがあります。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		4	左記に関する関係機関との連携は、現段階では出来ておりません。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		都度その日のフィードバックの際に

				情報共有をさせて頂き、担当制をもって細かく進めさせて頂いております。	
	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		4	現時点でペアレントトレーニングに特化した支援はしておりません。また二一ズとして出てきた際には対応できるよう準備致します。
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時に細かくお伝えさせて頂いております。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	2	2	個別支援計画は全てガイドラインと保護者様の意向に基づき作成しており、ご説明し同意を頂いた上で支援をさせて頂いております。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		都度その日のフィードバックの際にお伝えさせて頂き、場合によっては個別で面談の時間を設けるなど対応させて頂いております。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	外部の講師をお招きしての研修などは予定しておりましたが、コロナ禍の関係で中止となりました。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4		申入れのあった時点で職場内で共有し、その相談内容に合わせて同席メンバー選定し、後日改めて面談の場を設けさせて頂いております。

	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		会報としての情報発信はしていませんが、ホームページにて情報の発信は行っております。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4		社内の情報共有でも書類の名称は伏字にするなど、細心の注意を図っております。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		ご利用者様心情について、此方から代弁させて頂く事もあれば逆に保護者様から教えていただく事もあります。協力関係を持って対応させて頂いております。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っている	4		個人情報保護ならびに防犯上の観点から、こちらから直接招待するといった事は当校ではしていません。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		各マニュアルを策定までは出来ておりますが、周知できるような配慮が出来ておりませんでした。冊子にして閲覧出来るように致します。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		静岡市に確認しながら、定期的の実施しております。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		服薬状況やてんかんの有無等、知り得ておくべき情報は契約前の段階でご確認をさせて頂いております。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		当校食事提供等は行っておりません。

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		ヒヤリハットが発生した場合には速やかに報告書を作成し、回覧して情報共有を行っております。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		虐待に関しても研修の機会を設け、決して他人事ではない旨常に確認しております。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		該当されるご利用者様に対しては、支援計画にてその旨の一文を入れ、ご家族様に説明させていただきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年 1月 20日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」 静岡本部 校 保護者等数（児童数）：23名 回収数：16名

割合：69.5 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2	1	0	職員の方の人数が不足しており、曜日変更が難しい状態なので、人員増やしてほしいです。	会社には常々要望をあげておりますが、中々通らず、やっとの思いで配置されても、安定出来ないのが実情です。皆様には年間通して中々安定しない状況を心よりお詫び申し上げます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15	0	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	1	2	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	1	1	0	色んなおもちゃが出てきて、それにに応じて色んな遊び方や言葉を引き出したりしている。	当校としては、そのご利用者様の療育の方向性によっては「あえて固定化している場合」もございます。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園+児発2か所通所しているが連携できていない。 ・こども園や他の児発の方先生方と意見交換頂きありがとうございました。 	連携につきましては中々出来ておらず申し訳ございません。今後の課題として挙げさせていただきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14	1	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	9	1	2	3	指導員との先生と会話の中でやり取りして、その中で参考にして頂いている。	療育の現場にご家族様も立ち会えるのが私共の良さの一つと捉えております。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2	1	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	5	5	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であるかどうか不明。 ・マンツーマントレーニンングなので、保護者同士の連携は必要ないと思います。なのでOK。 	・このご時世もあって、当初秋口に予定していた保護者会も中止となりました。こちらにつきましても今後の課題と致します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	3	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	2	0	0		

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	3	3	4	ホームページをあまり見たことがない。	不定期ではございますがホームページにて情報発信をさせて頂いております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	0	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	1	1	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	2	7	まだ一度も当たったことがない。	避難訓練に関しては、静岡市防災担当の確認に準じて行っております。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	0	担当の先生をはじめスタッフの皆さんとても優しく明るい方々で、息子共々週1のお楽しみです。	皆様あつての我々静岡本部校です。日頃よりご愛顧頂き、心より御礼申し上げます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	16	0	0	0	・家では出来ないことも先生となら少しづつクリアして来れたこと、本当に感謝しています。今後もよろしくお願い致します。	今後も一人一人が専門性を磨き、よりより校舎作りに励んでまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。